



活論

學問雀

服部應賀著

初号 二册



日九十月一十年八治明許免權板

學問ト云モノハ梁<sup>リ</sup>モ柱<sup>タ</sup>モ影<sup>カ</sup>モ形<sup>カ</sup>モナ  
 キモノナルニ當世器物ノ如クニ是ガ  
 漢是ガ洋ト區別スレ共其用途ニ於テ  
 ハ何業ニテモ區別ハナシ其業ノ便理  
 ヲ以テ其學問ノ體トナルモノナレバ  
 人ニ學問ヲス、メル者ハ第一ニ已レガ  
 取附、漢洋ノ柱ヲ手放シ吾智ヲ明ニシ  
 テ大道ニ獨立シ世ト人情ニ貫通スル  
 ニ至ラバ見<sup>ル</sup>トコロ言<sup>ハ</sup>處<sup>ニ</sup>普ク物理ニ的  
 中セザルヲナキ是ヲ真ノ學者ト云ナリ

活論學門雀初号上

服部應賀著

兩雀問答

吾 政府ノ法令近年寬體ナル時况ニイタリテ様  
 々ノ著述流布ニテ開化ヲ提シ言語オヨビ衣食住マ  
 デ旧習ヲ改メタルモノアレ共其書類十二七八ハ  
 頗ル外人ノ口真似ヲシタルト彼地ノ事情ヲ和解  
 シタル迄ノ骨折ナレバ是ニ通辭傭書ノ名ヲ置ハ  
 トテ著作ノ号ハ請取ガタシ其書類ノ先ヲ競テ世  
 上ニ繁茂スルサマハ左ナガラ桑ノ根元ヨリ新芽

ノ郡生スルガ如ク何レモ表題ハユテ異ナレドモ  
根株が一ツナレバ發兌ノウヘ市中ニ葉ヲ開ケバ何  
レモ同シ桑ナルニ見者ハ異名同物ニ。贅錢ヲ費シ  
タリト笑テ濟セドモ是ガ株主ハ專賣ノ利慾ヨリ  
互ニ苦情ヲ募リテ舌戰ニ及ブモアリ斯マデ珍重  
スル新書ナレ共是等ハ人身上ノ一ノミニ止マレ  
バ更ニ開化全盛ノ世トナレドモ吾國万物ノ御司  
人間様ノ外ハ日月ノ行道ヲ始メ森羅萬象一物ト  
シテ古習ヲ改シモノナク悉皆依然トシテ昔ノ姿  
ナレバ水ハ冷ク火ハ熱ク柳ノ枝ニ梅モ咲ズ番南

西門  
レリ来  
ト云雀

瓜ノ蔓ニ胡瓜モナラズ牛ハモウク馬ハカアク雀  
ハチウクト啼ケルニ近頃日光赫々タル東門ニ異  
形ヲ囀ル雀ヲ見ル此雀ハ己ガ祖先ヨリ幸ヒニ福  
祿充滿スル自國ニ生育シテ眼先ノ寶ノ見ヘ又ト  
云ハ所謂鳥目ト云モノニテ此雀類ヲ集メ群ヲナ  
シテ根ニ他邦ノ事情ヲ貴トビ文明ト新奇トヲ採  
アヤマル喋々ノサヘヅリ誠ニ驚ケルガ元ヨリ鳳  
鶴ノ獨立スルト違ヒ。群ヲナシ友ヲ集メ他力ヲ以  
テ世ニ漫ル物ヲカゾフレバ。人ニアツテハ火消兵  
卒ノ類。魚ニアツテハ小魚ノ類。毛物ニアツテハ犬

猿ノ類。虫ニアツテハ蛙蟻ノ類。草ニアツテハ荊芝  
ノ類。鳥ニアツテハカトリ棕鳥此雀ノ類ナレバノリ能有鷹ハ  
目ニモカケズ仙鶴モ一聲ニホセ擻サザリシガ茲ニ東  
門ノイダ薨雀彼西雀ノ謾言次第ニ募リ凡鳥正ヲホシ権ニ  
勾引サレナバ自國ノ血脉遂ニ七失セルト患ヒ。今  
流行ノ激浪ヲ一掌ニ防グ憎レ口モ其言ヲ以テ其  
主ヲ謗ルニアラス内人外人ノ臍下ノ笑ヲウケテ  
バ吾モ耻辱ハ免レザルヨリ國民ノ為ニ止マヲ得  
ズ渠ニ對シテ死活ノ論ヲナス。時ニ西學門ノス  
メ黄味ヲナラシテ發言スルイ左ノ如シ

以下要ヲ採テ平言ハ論ゼズ

○印ハ西門雀ノ教説  
●印ハ東門雀ノ答弁

○天ハ人ノ上ニ人ヲ造ラズ人ノ下ニ人ヲ造ラズ  
トイヘリサレバ天ヨリ人ヲ生ズルニハ萬人ハ万  
人皆同ジ位ニシテ生ナナガラ貴賤上下ノ差別ナク  
万物ノ靈タル身ト心トノ働ヲ以テ天地間ニアル  
方ノ物ニ資リ以テ衣食住ノ用ヲ達シ自由自在互  
ニ人ノ妨ヲナサズ各安樂ニ此世ヲ渡ラシメ給フ  
ノ趣意ナリ

●汝シバラク半途ニハミ審ヲ休メテ吾説ヲキケ。吾ハ  
汝が發言スル説ニ及シ。天ハ人ノ上ニ人ヲ造リ人

ノ下ニ人ヲ造ルトス其證ハ今。全世界中ヲ一眼ニ  
觀レバ各國イヅレモ國ト稱スル地ニハ其稱号ハ  
異ナルトモ吾國 天子ノ如キ司仁一人上ニ立  
テ自國ノ政事ヲ司リ万民ヲ撫育セザル國ハナシ  
又其國々ニハ自然貴賤ト福貧ト賢愚ノ者アルハ  
國人ノ通例ナリ叔其上一人ノ國司ヲ始メ其國ノ  
貴族福者ノ家へ出生スル子ハ腹ノ中ニテ學問ス  
ル一モナク黑白東西モシラヌ身ニテ襁褓ノ中ヨ  
リ美服ニ包マレ名ヲ一國內ニキコヘ諸臣ノ慶賀  
ヲウケテ祐福ニ成長スル此子ハ天ノ外何レヨリ

授ルトコロアルヤ又陋巷ニハ一身ノ露命ヲ其日  
ニ稼グ貧民多クアリ此者等ガ子ト生レテハ見幼  
ヨリ衣食ニ貧シク殊ニ其困窮ノ甚シキニ至リテ  
ハ棄子トナリ或ハマビカレルアリ此子ハ是モ又  
天ノ外ニ何レヨリ授ルトコロアルヤ斯。同一懸ニ  
シテ生レナガラ貴賤ノ區別アルハ汝ガ示サマタ  
ズ庶人目ノ前ニ能シル処ナリ叔是ハコレ生子ノ  
性惡性善ニ拘ハラズ人體ニ貴賤ノ區別アル處ナ  
リ又人體ニ寄ズ性心ニ區別アル證トスル者ハ其  
高位ニアリテ尊心ナキハ吾朝ノ 武烈天皇漢ノ

桀紂等云又其身卑賤ニシテ貴心アリシ者ハ吾  
羨濃ノ孝子ノ類。史傳ニ多クアリ漢ニモ舜ノ如キ  
アリ左レシバ是ヲ以テ万人ハ万人ヒトシカラズ生  
レナガラ貴賤ノ差別アルト明カナレバコトヲ以  
テ天ハ人ノ上ニ人ヲ造リ人ノ下ニ人ヲ造ルト云  
叔汝古語ニシタガツテ人ヲ萬物ノ靈トイヘドモ  
是ハ人間自負ノ称ニシテ萬物ノ生靈ヨリ人ヲ褒  
称シタル号ニハアラズ是ハ當然ノトナリ昔ヨリ  
今日モ世上ニ充滿スル人中ヲ見ヨ。萬物ノ靈ト称  
スル人幾人アリヤ愚人ハ寡ヘルニ足ラ子ドモ智

者學者ト称スル人ノ中ニモ鳥獸ニ劣ル者アリ誠  
ニ天ノ眼ヲ以テ觀ルトキハ萬物ヘ對シテ人間ホ  
ド淺間敷者ノ多クアルハナシ又汝萬物ニ資リ衣  
食住ノ用ヲ達シ自由自在ニ人ノ妨トナラズ安樂  
ニ世ヲ渡ラシメ王ヲ趣意ナリトイヘドモ鳥獸魚  
虫ハ爾モアルヤ。世上ヘ人ト生レ出タル者ハ万  
人ハ万人ナガラ衣食住ノ用ヲ達スニモ自由自在  
ト云イハ決テ成ガルモノトシレ。人生レテ乳ヲ吞  
ヨリ自主自由ナラザルト多ケレバ泣ハ多ク笑ハ  
少シ其子幼年ニ及ビ親ハ手習學問ヲスムレド

モ其意ニ背<sup>ム</sup>テ多ケレバ父母ノ自由ナラザル毎  
日ナリ子モ又師親ノ教導ニ縛<sup>ダ</sup>セラレテ自由ナラ  
ザルヲ免<sup>マ</sup>レシトスレバ親ノ憤聲子ノ叫喚<sup>ケル</sup>家内ニ  
絶ヘズ是世間一般親子ノ不自由ナル処ナリ且世  
ニ學問ノ群書中。人ノ自由ヲ誠ル書ハ多クアリ又  
政府ノ法律上ニ裁判官羅卒課ノ設ケテ懶惰人ノ  
自由ニ他ノ所用物ヲ盗<sup>ム</sup>。人ヲ害スル者ヲ戒<sup>ム</sup>ル  
ハ是國ノ寶ナリ汝が今人ノ妨ヲナサズト云ハ則  
自由ヲ縛ス索<sup>ナ</sup>ルヲシラズヤ然ルニ近頃猥<sup>ル</sup>リニ  
自主自由ノ説ヲ喋々シク轉ル連雀アレ共是等ハ

天上ノ大鵬心ヲシラズ他ヲ制セシテ反テ已  
レガ制セラレ、身ト成モ可笑<sup>カシ</sup>。或人身ノ休憩スル  
処ヲ賢者ニ問フ。賢者一塊ノ墳地<sup>イハカチ</sup>ヲサシテ人ト生  
テ休息スル處ハ此中ノ外ニハナシト示サレシ  
漢書ニアリ又佛書ニハ此世ヲ苦界穢土ト説法ス  
ルモ一理アリ天地乾坤サヘ自由ナラザルガ故ニ  
李侯ニ不順アリ耕作モ豊饒ハ稀ニテ水旱ノ患ハ  
多シ左レバ此世へ人ト生テキテハ天子様トテ  
一月ノ始ヨリ國事ノ御務アレバ安樂ノ御身トハ  
申シガタシ況ヤ下民ニ於テヤ昔カラ大家小家

トモニ急<sup>オク</sup>ラズ稼<sup>ウ</sup>デモ衣食住ハ調ヒガタキモノナ  
ルニ夫ヲシラズ安樂ヲ願フ者ハ子孫へ借財ヲ殘  
カ已<sup>レ</sup>零落スルカノ二ツニアリ都テ此世ノ安樂ト  
云ハ誠ノ安樂ニハアラス全ク苦シミノ間ノ宿ナ  
ルモノナレバイカ程天ガ各々ヲ安樂ニ世ヲ渡ラ  
シメントナサレテモ中々其様ニハナラス夫故苦  
ハ樂ノ種樂ハ苦ノ種ト昔カラ合持ニナツテイレ  
バ其安樂ノ二字ハ削<sup>ケル</sup>ガヨシ  
○前条ニ述タル如クナレドモ今廣ク世界ヲ見レ  
バ人ニ賢愚アリ貧富アリ貴賤アリ其次弟甚ダ明

ナリ實語教ニ人學バザレバ智ナシ智ナキハ愚人  
ナリトアリ左レバ賢愚ハ學ブト學バザルニ出来  
ルモノナリ又世ノ中ニ六<sup>ツ</sup>ヶ敷<sup>キ</sup>イヲスル者ヲ身分  
重<sup>ガモ</sup>キ人ト名ツケ安<sup>ヤス</sup>キ仕事ヲスル者ヲ身分輕キ人  
ト云。サレバ醫者學者政府ノ役人又ハ大商大農ハ  
身分重ク貴ケレバ自<sup>オツ</sup>カラ其家富ヲ下人ヨリ見レ  
バ及バ又ヤウナレドモ其本ヲ尋ヌレバ學ブト學  
バザルノ子ガヒナリ天ハ富貴ヲ人ニ与ヘズ人ノ  
勤キニ与ヘル故學ブ者ハ福貴トナリ學バザル者  
ハ貧人下人トナルナリ



●汝が今云霞ハ雪ヲ以テ綿トスルガ如シ其雪ノ  
白キヲ綿ト見倣ハ利ニ充レドモ雪ハ綿ノ用ニ立  
ガタキガ如シ其訳ハ譬へ實語教ニアレバトテ外  
語教ニアレバトテ人ノ賢愚貴賤ハ必學問上ニテ  
確定スルモノニモアラズ是ハ又人ノ性ニヨルモ  
ノユヘ古メカシケレドモ此證文ヲ服膺シテ發明  
スベシ

孔子曰生而知之者上也學而知之者次也困而學  
之又其次也困而不學民斯為下矣  
斯ノ如ク賢愚ニ四等アルヲ示サレタルニ千年先

ノ古語モ今日唯イマ日本ハ云ニモ及ズ天地アル  
限リニ住人ノ身ノ上ニハ水ノ垂ルバカリノ名語  
ナリ強チ孔子ノ口カラ出タ語トテ貴ブニハアラ  
ズ能道理ニ協ヒタレバ吾茲ニ證トス譬へバ今日  
百貧ノ生徒ヲ學校ニイレ同日ニ教授ヲ始メテ後  
日同日ニ試験シテ見ルベシ皆同一ノ學課ヲ得ル  
ニ至ラズ爾モ上ニ進ム者ハ少ク下等ハ多カルベ  
シ飯ヲ百人ニ飽腹サスレバ百人同一ニ腹ヲ張レ  
ドモ學問ハ此理責ニハイカ又モノト知ベシ又汝  
業ノ輕重ニテ人ノ身分ニ輕重アルト示セド是モ

業ニテ一定ハシガタシ。譬ハ彼ニ六ヶ敷業モ是カ  
好ム業ハ是ニ手輕シ是カ六カシキ業モ彼ガ得手  
ナラバ彼ニハ輕シ世ノ若輩家業ノ要務ニモ夜ハ  
時限ヲ述テ寐レドモ已ガ好ム遊藝手業ニ耽リテ  
ハ終夜ヲ明シテ辛苦トセザルヲ見ヨサレバ其業ノ  
重キニ充タル醫者学者政府ノ役人大商大農ヲシ  
テ輕キ業ニ當タル力食ノ采畜車力ヲ任テ見ヨト  
イヘバトテ是ヲ手輕キ業トテ能務ムベキヤ又学  
問ニテ賢愚ノ隔ハアルイモアレ利ヲ主トスル大  
商大農ニナル説ハ肯ヒガタシ夫醫者ハ人命ヲ司

リ仁ヲ先ニシテ利ヲ后ニスル是ヲ醫ノ道ト云学  
者ハ限アル命ヲ以テ國家ノ為ニ辛苦ヲ尽シ是モ  
利ヲ后ニシテ仁惠ヲ先トスレバ當今政府ニ於  
テモ醫學諸学校ニ年々大金ノ費用ヲ惠ルヲ見テ  
普通ノ商業ト異ル処ヲ知レ然レニ世ノ變動ノ時ニ  
當リ僥倖ニ金ヲ儲タル外書ヲ譯スル者ハ拾別古  
今醫者学者ヲ業トスル者ニ富者ハ希也サレハ清  
貧濁富ノ四字誠ニアタレル哉。今府縣ニ大商大農  
數多アレ共學問上ニテ身上任上タル者ヲ聞ク皆  
先祖ヨリノ株ヲ讓リ請テ節儉ヲ主トスル家ハ何

其礎堅固成共新奇ヲ好テ毛解スル家多アリ世  
 俗ノ歌ニ金持ヲ十人寄テ能見レバ中ニ九人ハ無  
 学文盲此哉ヲ以テ学問ヲ怠シムルニハ非ズ学問ハ尤  
 務ベキノ要タレ共教テ習ハズ学テ守ザル者ハ何ト  
 セン當時酒食賣女ニ身ヲ乱シ暴行スル者中ニハ  
 可也ニ文字モ讀物理非モ弁タル者多アリ又時節  
 ヲシリ 政府ノ法令ヲ能守妻子ト諸共懂ノ手業ヲ  
 營質素ニクラシテ内福ナル者中ニハ無学者多アリ是ヲ  
 以テ見時ハ究テ学問ニテ貴人福人トナリ無學ニテ貧  
 人下人トナルモノニモアラザルヲヲシレ

初号終

服部應賀小説新話

方今身代志	日本女教師	青樓半化通全
修身千代見草	みそととる男	鬼美友んが
權兵衛種蒔論	太郎兵衛水掛論	孫兵衛活計論
金庫三代記	智恵の秤三	各覽會二
驕人び川ろ箱	びつろり懲面箱	懲面於被志こ
諸藝畑水練	虫類大議論	諸行焼石水
近世あされ蠶	童女早学文	昼行燈
天上大珍事	當世利口娘	人物大安賣
東京花毛枝	活論学門雀	学海先生齋
馬鹿の大妙藥	再説舌切雀	蒙六雜誌

010190524960

